



高松第一高等学校

所在地 〒760-0074 高松市桜町二丁目5番10号

TEL 087-861-0244 FAX 087-861-0246

URL <http://www.taka-ichi-h.ed.jp/>

E-mail ichiko1@taka-ichi-h.ed.jp



1 歴史と伝統

本校は、旧制高松第一中学校（昭和3年創立）と高松実科高等女学校（大正5年創立）が統合されて、昭和23年に高松第一高等学校となり今日に至っています。

県下唯一の市立高校として、独自の歴史と伝統を築き上げてきました。卒業生は43,000人を超え、広く政治、経済、教育、芸術、医療、科学技術など、様々な分野で活躍しています。

2 恵まれた環境と整った施設設備

市の中心部にあり、交通の便がよい上に、閑静な環境に恵まれています。主な施設としては、各種の特別教室のほかに、高校では県下最大規模の図書館、マルチメディア教室、パソコン教室、体育館（第一、第二）、トレーニングルーム、弓道場、さらに音楽ホールや17のレッスン室、16の練習室などを備えた音楽科棟もあり、大変充実しています。現在、校舎の全面改築中で、校舎棟の完成は今年度夏の予定です。



校舎 本館（上）と音楽科棟（下）

3 特色ある学科やコース

普通科と音楽科の2学科があります。普通科には、生徒の進路に合わせて科目選択ができるコースを設置しており、学年進行でさらに分かります。

<普通科>

文理コース：国公立大学などへの進学をめざすコースです。1年次は全員共通ですが、適性と進路にあった学習ができるよう、2年次から文系と理系に分かれ、より専門的な内容を学習します。

国際文科コース：文系難関大学への進学をめざすコースです。2年次の夏休みに、人文・社会科学に対する興味・関心を高めるため、大学・企業・省庁への訪問を行います。また、外国人教師や大学の先生による英語学習、海外語学研修（ホームステイ）など、生きた英語を身につける活動を行っています。

特別理科コース：理系難関大学への進学をめざすコースです。平成22年度から令和元年度までの2期10年間、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の研究指定を受け、様々なプログラムを開発し充実させてきました。さらに、令和2年度から新たに第3期目の研究指定を受けています。このコースでは、自然科学に



国際文科コース：オーストラリア



特別理科コース：イギリス

対する興味関心を高め、探究心を身につけるための特徴のある活動や様々なプログラムが準備されています。大学や博物館と連携した特別講義や課題研究、日本有数の博物館や最先端の研究施設への訪問、イギリスへの海外研修も実施しています。

美術専門コース：美術系・教員養成系の大学などへの進学をめざすコースで、2年次より文系コースの中に設置されています。美術部の活動とも連動させて、実技の向上をめざしています。

<音楽科>普通教科の科目の上に、音楽の専門科目を多く取り入れ、専門の教師陣によってきめ細かい指導が受けられます。音楽大学（東京芸大など）はもちろん、国公立大学教育学部にも多数進学しています。



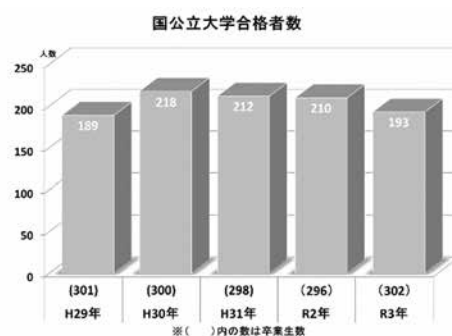
美術専門コース：授業の様子



音楽科：個人レッスンの様子

4 進路指導

ほとんどの生徒が国公立大学への進学を希望しています。その進路指導にあたっては学年集会、進路講演会など全般的な行事の中での指導と、個人面接の機会を多くして、生徒の適性に合ったきめ細やかな指導を行っています。また、各学年とも放課後や夏季休業中に補習授業や課外授業を実施し、学力の充実を図り、大学入試に対応できるようにしています。



5 活発な部活動

部活動は運動部17、文化部16、同好会1が活動しており、1年生は全員、2・3年生は約90%が入部し、放課後や早朝に、活発に活動しています。全国大会に出場している部もたくさんあります。

運動部	剣道 サッカー バasketボール	文化部	美術 書道 合唱 吹奏楽 放送 調理
	バレーボール ハンドボール ソフトテニス		ギター・マンドリン 物理 文芸 化学・生物
	陸上 卓球 バドミントン 野球 山岳		ESS 手芸 新聞 茶華道 写真 フォーク
	水泳 弓道 ダンス 新体操 硬式テニス		囲碁・将棋同好会
	ヨット		

6 自然や文化に親しむ学校行事

文化祭、体育祭、クラスマッチのほかに、春の遠足や秋の芸術鑑賞会、2年次の北海道研修旅行（文理コース）など、自然や文化に親しむ行事も多くあります。

